

V 輸出入申告業務における多欄数化

2014年8月27日

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)



1. 輸出入申告における多欄化の概要（1）

輸出入申告業務については、欄数の拡大要望が寄せられているが、システムの性能及び利用者の利便性等を考慮した場合、現状の申告業務について一律に欄数を拡大することは、適当ではないと考えられる。

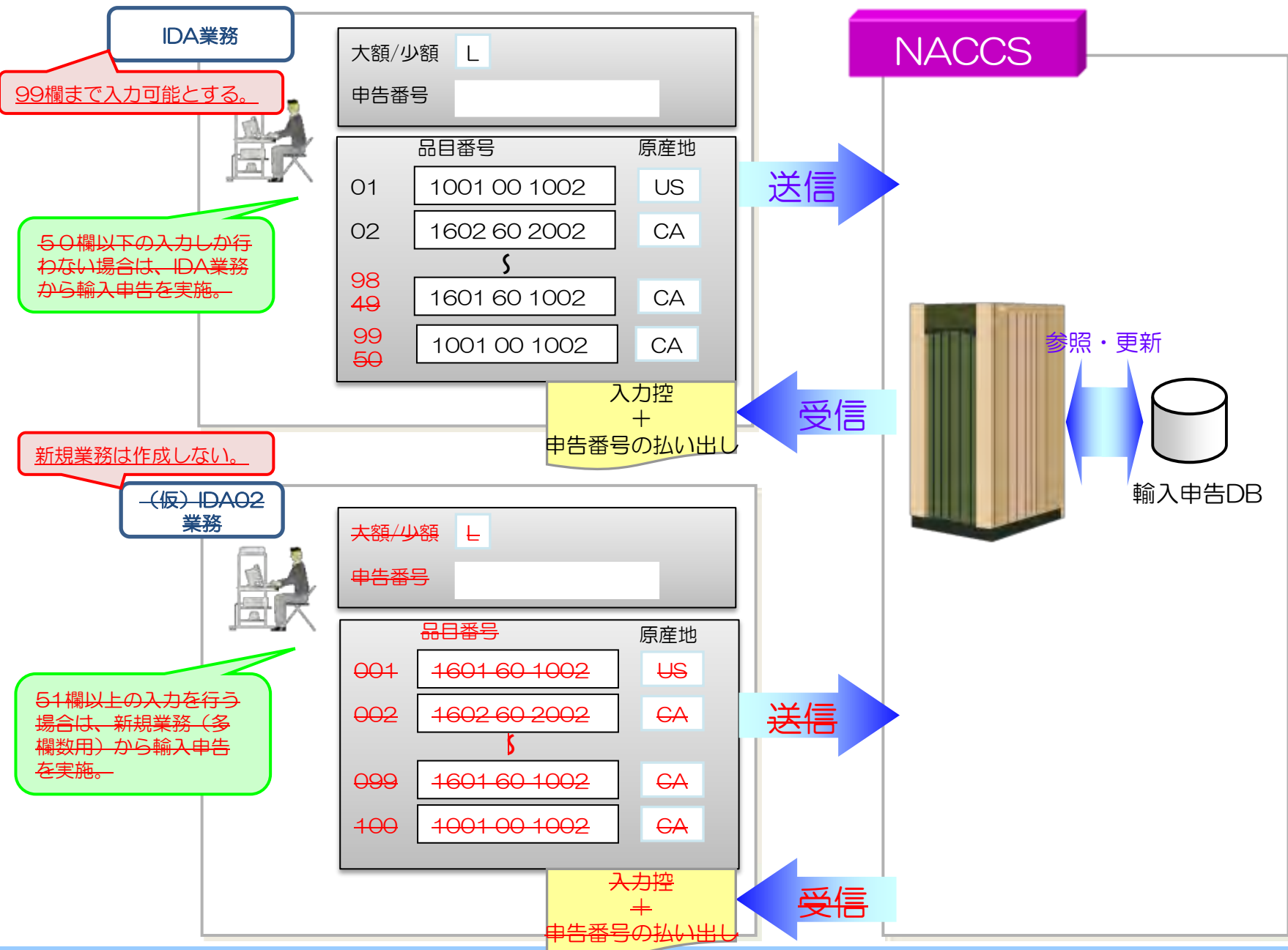
このため、輸出入申告業務の欄数拡大への要望に対しては、次のとおり対応する。

（基本仕様との変更点を赤字下線で追記。）

【欄数拡大への対応方針】

- ◆ 「輸入申告事項登録（IDA）」業務及び「輸出申告事項登録（EDA）」業務の入力欄数は、現行システムと同様の50欄を予定している。
⇒IDA業務及びEDA業務の入力欄数を99欄まで拡大する。
- ◆ 一方、欄数拡大の要望に応えるため、現行のIDA業務、EDA業務とは別に、多欄数用の申告事項登録業務を新規に作成する。
⇒新規業務は作成しない。
- ◆ ただし、新規の多欄数用の申告事項登録業務は、IDA業務、EDA業務よりも処理が遅くなる可能性がある。
⇒既存業務を99欄まで拡大してもシステム処理に影響がないことが判明。
- ◆ 多欄数用の申告事項登録業務の入力欄数は100欄を基本とする。
⇒入力欄数は99欄までとする。

1. 輸出入申告における多欄化の概要（2）



2. 基本仕様の方針を見直した理由

➡ 新規業務の作成について

基本仕様の検討時点では、現行業務（IDA、EDA等）の入力欄数を拡大した場合、NACCSの処理能力低下が懸念されたため、50欄を超える入力欄数専用の業務を新たに作成することとしていたが、検証の結果、現行業務の入力欄数を100欄程度まで拡大しても、NACCSの処理能力に影響がないことが判明したため。

➡ 入力欄数の変更について

入力欄数の最大値については、100欄を基本とするとしていたが、入力欄数を100欄とした場合IDA業務等の出力情報（輸入申告入力控情報等）の「欄番号」欄の桁数を2桁から3桁に変更する必要性が生じ自社システム利用者のシステム開発に影響する可能性があるため99欄とした。

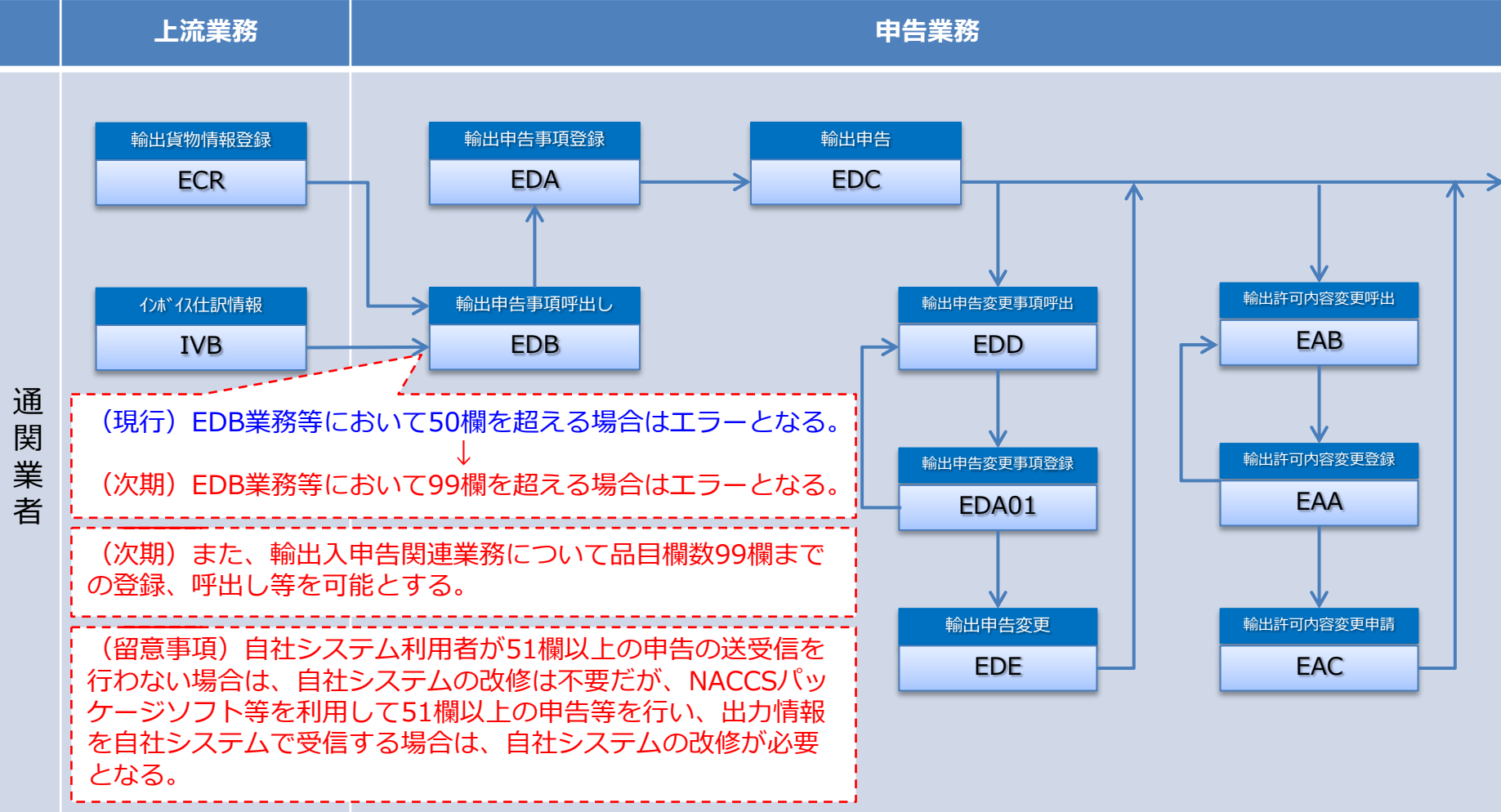
※なお、自社システム利用者が51欄以上の申告を行いたい場合は、自社システムを本仕様に合わせて改修する必要がある。

3. 業務フロー（案）

現行の輸出入申告等においては品目の入力欄数が50欄までとなっており、50欄を超える場合は、B/L等を分割して2申告に分けるか、マニュアル（書面）にて対応している。

次期においては、品目の入力欄数を99欄まで拡大し、利用者の利便性を図る。

（例）輸出申告の業務フロー



4. 変更対象業務（案）

品目の入力欄数を99欄まで拡大することにより、システム内部処理を変更する主な業務は以下のとおり。

業務コード	業務名	業務コード	業務名
IDA	輸入申告事項登録	EDA01	輸出申告変更事項登録
IDB	輸入申告事項呼出し	EDD	輸出申告変更事項呼出し
IDC	輸入申告	EDE	輸出申告変更
SWA	シングルウィンドウ輸入申告事項登録	EAA	輸出許可内容変更申請事項登録
SWB	シングルウィンドウ輸入申告事項呼出し	EAB	輸出許可内容変更申請事項呼出し
SWC	シングルウィンドウ輸入申告	EAC	輸出許可内容変更申請
SWX	シングルウィンドウ申告・申請呼出し	CEW	輸出申告搬入後処理
IDA01	輸入申告変更事項登録	IEX	輸出申告等照会
IDD	輸入申告変更事項呼出し	EDX	輸出申告変更（AEO通関業者用官署変更）
IDE	輸入申告変更	EDY	輸出申告変更（官署変更）
IID	輸入申告等照会	EAM01	輸出許可内容変更申請（積込港一括変更）
DLI01	当初輸入申告情報呼出し（蔵出輸入申告等）	CCL	船積確認登録
ROW	リアルタイム口座再引き落とし依頼	CLA01	搭載完了登録（便単位）
IDX	輸入申告変更（AEO通関業者用官署変更）	CLB01	搭載完了登録（AWB単位）
EDA	輸出申告事項登録	CLF01	搭載完了強制終了登録
EDB	輸出申告事項呼出し	CLH01	混載貨物搭載完了登録
EDC	輸出申告		